

**右京区役所** ☎861-1101 (代表)  
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>  
**「藤田区長の部屋」もあり**  
右京区役所 Facebook  
日々更新中!  
ぜひのぞいてみてね!



右京区役所 検索



9月16日、約150名が参加し、西京極河川美化推進会による桂川の一斉清掃が実施されました。

**市政情報総合案内コールセンター**  
**京都いつでもコール**

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)  
☎ 661-3755、FAX 661-5855  
電子メール (以下のホームページから)  
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/000012821.html>  
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

### 平成24年度「新・右京区まちなび」支援制度」支援事業活動中!

★京都外国語大学「Global Kids Project ~ English Summer School ~」

右京区内の小中学生・高学年を対象に夏休みを利用して、「正しい英語の発音」に慣れ親しみ、これから学ぶ「英語」学習の助けとなるよう活動しています。

8月6日から10日まで、大学の教室で、ネイティブ教員のコーディネートのもと、学生がチューターとして参加。英語独特の音とリズムに慣れるために、「Apple」などの簡単な単語を使い、アルファベットの正確な発音をパソコンや絵本などを活用し楽しく学習しました。

広く区内の小中学校から参加があり、「英語」への関心の高さを感じ、また子どもたちの学ぶ早さに驚くばかり。今後も大学の強みを活かした活動が積極的に展開されることで、「定期的に活動して欲



しい」と願われている保護者の方々も喜ばれることでしょう。

★京都嵯峨芸術大学「KURUKU」くるくるプロジェクト

この事業は、芸大生ならではのアイデアが詰まった企画で、学生と地域の方が関わる機会を作ることを目指す活動です。

現在の主な活動は、緑あふれる「自然幼稚園」で毎月第2土曜日に開催される「太秦手づくりの土の市」に参加しています。愛宕古道街道灯と同時開催で行ったナイトマーケットでは、芸大生から作家まで、魅力ある手づくりの作品を販売。今後も右京区内で開催を予定しています。

芸大生という創り手の卵の力で、楽しみながら、活動の幅や可能性を広げ、さまざまなことに挑戦していくKURUKUにぞくぞく期待!

### 「魅せよう! 京北の熱い思い」

ステージ発表や地元特産品の販売、模擬店、バザーなど楽しい催しがいっぱい。

日時 11月3日(土・祝)  
午前9時30分～午後4時

場所 京北合同庁舎、道の駅「ウッディー京北」駐車場(京北ふるさとバス・JRバス「京北合同庁舎前」下車)



昨年の様子

お問合せ 京北ふるさとまつり実行委員会事務局  
☎852-0001

### おいしいニュース

#### 食の秋! 地元産の旬の野菜を食す!

地元産の旬の野菜を食べていますか。

旬の野菜は、栄養価が高いと言われ、色や香り、味も優れています。10月中旬からは、小松菜・菊菜(春菊)・ほうれん草などの菜っ葉ものが旬を迎えます。

右京区内で旬の野菜を買えるのは、地下鉄東西線太秦天神川駅改札前の「京の旬野菜待ち直売所」、道の駅「ウッディー京北」、岩陰地域で京都市農協嵯峨北部支部青壮年部が開催している軽トラでの朝市などです。

また、市街地には農家の軒下で野菜を売る直売所が



岩陰とれとれ朝市の様子 (京都市農協嵯峨北部支部青壮年部)

数多くあります。お散歩のついでにぜひ探してみてください。新鮮な京野菜・旬の野菜をいっぱい食べましょう!

水京の旬野菜認定農家直売所ホームページを新設しました。  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000127828.html>

### 「うきよう地域レポーター」募集!

右京区では、住民主体で地域まちなび情報配信を行うことにより、住民の参画意識や情報発信力の向上を行い、地域コミュニティの活性化を図るため、インターネットテレビ「右京コミュニティ」(仮称)の立ち上げを進めています。あなたも地域の魅力を発信する「うきよう地域レポーター」になりませんか。

当面の活動内容(予定) 宇多野学区を歩いて、地域の魅力を取材、動画で撮影します。

取材の成果は発表会で発表するとともに、インターネットで発信します。

その後も、「右京コミュニティ」(仮称)のレポーターとして活動していただく予定です。

お問合せ・申込み 地域力推進室 企画担当  
☎861-1784、FAX 872-5048  
Eメール [ukyo@city.kyoto.jp](mailto:ukyo@city.kyoto.jp)

### 発見! 自治会・町内会の「ス・テ・キ」

#### 新築マンション入居から1年 自治会の立ち上げに奮闘!

「良いまちに住まわせてもらっていることへの恩返しだと思います。自治会長を引き受けました。」と話すのは、パラドール嵯峨野自治会の佐々木会長。

佐々木会長は、昨年3月に千葉県柏市から、1月に竣工したマンションに入居。第1回管理組合総会時に、嵯峨野自治会連合会から「新しく自治会を作り、そのうえで自治会連合会に加入してほしい」と提案されたことを受け、今年4月、町内会設立検討会を開催。その後も有志が集まり毎週のように準備を積み重ねた努力が実り、5月の第1回総会で承認された会則に基づき、7月の第2回総会で正式な自治会の立ち上げにこぎつけました。

現在、22世帯中79世帯が加入。まずは嵯峨野自治会連合会に正式に加入することを目指しています。そのうえで、町内会に入らない人の思いも理解しながら、みんなが自然に入りたくなるような自治会を作っていくことが最大の目標です。

自治会行事について そのためには、楽しくなければならぬ。8月19日には夏祭りを盛大に開催。今後は、10月末のリサイクルショップと年末の餅つき大会を予定していて、今から楽しみですね。

予算や準備など難しいこともありますが、みんなが楽しくやっつけられているのが非常に

にありがたい。住民が知恵を出し合って行事を進めていくことが自治会の基盤づくりになっていると思いますよ。今後の課題は?

良好なコミュニケーションづくりと防災活動です。

◆良好なコミュニケーション 10年後には予想されるマンションの大修繕に向けて、3年目から準備体制をスタートしていかなければならない。誰がどんな気持ちで加入しているのかや、加入者の得意分野を把握し、良好なコミュニケーションの形成に向け、日頃からつながりを作っておく。そして、みんなで協働し、みんなのために資産を管理しようという気持ちになっていただく。そうでなければ大修繕は円滑に進まないと思います。

◆防災活動 非常食の蓄え方や、停電時の水の供給など災害発生時の対応について検討課題は多くあります。管理組合だけの活動では担えない地域社会の安心・安全をどう確保していくのか。そこに自治会が管理組合と連携して良好なコミュニケーションづくりを進める自治会の役割があると思います。

最後に一言! こじは私にとって「みんなのお役に立っている」という生きがいを与えてくれる場です。さまざまな考え方を持つ人が集う場で、どうやればみんなにとって良好なコミュニケーションになるのか、これからの私の研究課題です。



パラドール嵯峨野自治会 佐々木三幸夫会長